

(宣言日) 2025 年 4 月 23 日

## 富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	S Gelato & Snack
区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 企業（業種：飲食・小売） <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	福原規正
所 在 地	〒418-0002 静岡県富士宮市中原町121
U R L	<a href="https://www.instagram.com/s_gelato_drivein/">https://www.instagram.com/s_gelato_drivein/</a>
電 話 番 号	<a href="tel:0544-55-3302">0544-55-3302</a>
メールアドレス	info@s-gelato.com
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として 2030 年（中長期的な）のあるべき姿	
“地元と世界をつなぐジェラートブランド”として、富士宮の魅力を国内外へ発信しながら、持続可能な商品開発・地域資源の活用を進め、観光・食・文化を通じたローカルイノベーションの拠点となることを目指します。	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
食品ロスゼロの製造体制の維持、地元農産物を使用した季節限定ジェラートの開発、海外との文化交流を活かした多様性の発信に取り組んでいます。 今後は、富士宮産卵を使ったプリンなど、常温保存可能なお土産商品の開発にも着手予定です。	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2025 年 12 月までの取組内容及び目標
ゴール 2（飢餓をゼロに）	地元農産物を積極活用し、規格外品を使用した商品開発で食品ロスを削減
ゴール 12（つくる責任 つかう責任）	製造ロスゼロの維持と情報発信、お土産商品の開発による持続可能な流通促進
ゴール 17（パートナーシップで目標を達成しよう）	地元生産者・観光事業者・教育機関との連携強化

（記入上の注意）

- 3つの目標に関する取組を記載してください。（環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。）
- 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課（kikaku@city.fujinomiya.lg.jp）